



六中だより

～学校教育目標～

“ 学力と情操 ”

“ 健康と忍耐力 ”

“ 勤労と責任 ”



「 第五十二回 卒業式式辞 」

校長 本橋 智博

正門の早咲きの桜が風に舞い、枝垂桜へと春の訪れを伝えるこのよき日に卒業式を迎えた府中第六中学校の、百九十一名の卒業生のみなさん、卒業おめでとう。

本日は、公私ご多用の折にもかかわらず、府中市教育委員会教育部統括指導主事 吉田 周平様をはじめ、多数のご来賓の皆様のご臨席を賜り、第五十二回卒業式をこのように盛大に挙行できますことを、高い席からではございますが、こころより厚く御礼申し上げます。

また、保護者の皆様、お子様は中学校卒業と同時に、九年間の義務教育も修了いたします。保護者の皆様の長年のご苦勞に対しまして、改めて敬意を表しますと共に心よりお祝い申し上げます。おめでとうございます。

さて、卒業生のみなさん、皆さんは、府中第六中学校の第五十二期生として六中を卒業していきます。この歴史と伝統のある本校を卒業することを誇りに思ってください。

府中第六中学校での三年間はいかがでしたか。三年間の思い出が一人一人の胸の中に今、浮かんでは消え、浮かんでは消えているのではないのでしょうか。そのおもいでのひとつひとつは皆さんのこれからの人生の原動力になってくれるはずです。

今から三年前、皆さんが府中六中に入学してきた時、私も校長として府中六中に着任しました。ですから、私も皆さんとともに同じ三年間を過ごしてきたのです。そのことが今の私にとっては非常に感慨深いものがあります。三年前、皆さんが入学式を緊張した中で迎えたように、私自身も緊張感に包まれて入学式を迎えたことを覚えています。そして入学式では「信頼と思いやり」のスローガンの話をしました。以来そのスローガンとともに皆さんは歩んできました。さらに、皆さんが入学した年は府中六中の五十周年記念という節目の年でもありました。五十周年の記念式典や記念行事に携われたことは皆さんの宝です。先輩方から受け継いできた府中六中の歴史をしっかりと受け止めるという実感が持てたのではないのでしょうか。決して皆さんは器用ではなかった気がします。体育大会も、合唱も、苦しみながら頑張っていたように思います。でもどの学年よりも優しさにあふれた学年だったと思います。体育大会の大ムカデの最後にも、合唱コンクールの歌声にも、修学旅行の笑顔にも皆さんのやさしさや思いやりや人柄があふれていたと感じています。そし

て皆さんの温かい心が先生方をも支えていたと思っています。

さて、みなさんは平成という三十年間の時代の半分を生き、間もなくやってくる新しい時代へと旅立っていきます。ここでも皆さんは一つの節目を味わうことになります。今年ラグビーワールドカップ日本大会の年であり、来年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックの年です。様々な面で時代や歴史を感じる中で青春を送ることになるのです。

そんな皆さんの門出に私は二つの挑戦を紹介したいと思います。それは標高6961メートルへの挑戦と、高度0メートルへの挑戦です。標高6961メートルの挑戦とは登山家の三浦雄一郎さんが86歳で南米最高峰アコンカグアへの登山に挑戦したことです。一月二十一日、三浦さんの挑戦は断念という結果で終わりました。しかし彼は、「出来ない理由より出来る理由を考えた方が人は元気に輝く」と言って挑戦したのです。そして、「90歳でのエベレスト、これに向かっていきたい」と言って彼の挑戦は続きます。

もう一つの高度0への挑戦とは、日本の無人探査機「はやぶさ2」の小惑星「りゅうぐう」への着陸です。小惑星「りゅうぐう」は太陽系が誕生した四十六億年前の状態を残す「タイムカプセル」と言われています。二月二十二日、こちらの挑戦は成功しました。プロジェクトマネージャーの津田雄一さんは「本日、人類の手が新しい小さな星に届きました」と語りました。さらに、はやぶさ2は今後、何度かの着陸で物質の採取を繰り返し、およそ二年をかけて地球に戻るという挑戦を続けます。

皆さんの将来には多くの挑戦の機会があります。日々挑戦だといってもいいかもしれません。今日この卒業式に出ることが挑戦だという人もいるかもしれません。失敗を恐れることなく、できないとあきらめることなく、時には一人で、時には仲間と、様々なことに挑戦し続けることを期待しています。

改めまして、ご列席いただきました保護者の皆様方、三年間にわたり、本校の教育に対し温かいご理解とお力添えを賜りましたことに、教職員共々、心よりお礼申し上げます。

また、ご来賓の皆様を始め、地域の方々の本校にお寄せいただいた数々のご支援とご協力に感謝申し上げます。

卒業生の皆さん、私は、校長として府中第六中学校に着任し、皆さんとこの三年間共に素晴らしい府中六中づくりを進めることができたことを心から感謝したいと思います。

本当にありがとう。そして卒業おめでとう。 平成三十一年三月二十日



平成31年度 始業式について

4月の始業式は、6日の【土曜日】になります。 8時より各学年の昇降口前でクラス分けの名表を配布しますので、忘れず・遅れずに登校してください。